

H29.11.9 下田保育所説明会概要(質疑応答)

日 時 平成 29 年 11 月 9 日 (木) 午後 3 時から午後 4 時
場 所 下田保育所
出席者 保護者：13 人
市教委：土屋(仁)課長、吉田係長、原主事

質疑応答

<保護者(女性)>

通学に関して、4kmの境目の方などは自転車かバスか選べるような形になるのでしょうか。

<課 長>

現在のところ、そこまで詰めていないという状況です。恐らくそういったことが今後必ず議論として出てくると思われますが、実は自分も柿崎なので、4kmですとちょうど微妙なところになります。今後、統合準備委員会や学校長の判断、他の生徒たちとの兼ね合いの中で詳細が決まってくることになるだろうと考えておりますが、申し訳ございませんがまだ未定というところになります。

<保護者(女性)>

自転車の補助の関係ですが、これは例えば4万円の自転車とヘルメットを2,000円で購入した場合、どのような内容になるのですか。

<課 長>

自転車の補助として1/2で2万円、ヘルメットで1/2で1,000円となり、2万1,000円になります。今回の想定は、上限4万円ですので、自転車購入額の対象が8万円にして、今、電動アシスト付自転車の平均額としてその8万円を想定した形で補助内容を設定しております。また1/2の補助率ですが、自転車の耐用年数は3年程度ですが、実際にはもっと乗ることが可能です。そういった部分も考慮させていただき、半額という形で設定をさせていただいております。

<保護者(女性)>

通学補助内容について、凄く手厚い感じを受けました。説明の中で検討中ということでしたが、この説明内容が悪くなるということにはならないということで良いのでしょうか。

<課 長>

この内容ですが、今後、恒久的に補助をさせていただくということで市の方針として示させていただいております。市として補助するにあたり、国から補助金をいただくことができるのですが、再編後5か年という期間が限られております。国補助が終了したとしても、補助は継続させていただきますのでご理解いただきたいと思っております。概ねこの形で方向性としては決定しておりますが、例えば雨の日の自転車通学はどうするのか、その際に路線バスやスクールバスを乗ることが可能なのかどうか。そういった細かいルールというような協議につきましては、今後、地区・通学部会の中で検討をさせていただきたいと思っております。

<保護者(女性)>

現状として、雨の日など下田中に送迎する車が多数あると思っております。親が送迎することは禁止となるのでしょうか。そういった対応についても今後、決定していくことになるのですか。

<課 長>

親の送迎につきましては、現時点としては、ただ今説明させていただいた徒歩、自転車通学、バ

ス通学の3つということで検討をさせていただいておりますので、想定はしておりません。ただし、雨の日の場合などについては、繰り返しの説明になりますが、やはりある一定のルールの中で運用していく必要もあると思われまますので、部会の中で詳細を検討していきたいと考えております。

<保護者(女性)>

スクールバスについてですが、現在としては、賀茂逆川線を想定されているようですが、田牛地区についても困難な地域だと思います。田牛についてこういった形で検討しているのでしょうか。

<課長>

田牛地区については、こちらも困難な地域という把握はさせていただいております。スクールバスを購入するためには国の補助金等を活用させていただき、市の支出するお金を少なくするという形で検討をしております。田牛方面につきましては、子どもの数も少ないということもあり、その分、国補助金も少なく、マイクロバスを購入するにはなかなか厳しい状況にあります。あくまでも私案の段階で、今後このようになるかどうかわからないということをご理解いただいた上でお話させていただきますが、例えば、学校に公用車としてワンボックスの車両を購入し、この車両は普段、学校用務として使用することもできるような形で、その車両を朝夕については、運転手兼用務員として雇った者が田牛方面の生徒を乗せて送迎をするといった形も可能ではないかとも検討しております。そういった対応をした方が、お金の話で申し訳ないのですが、経費的にも恐らく低くできるのではないかと考えております。また、バスについても今現在、駅までしかなく、下田中まで運行している便が朝1本しかありません。こういった点を交通事業者さんと協議させていただき、下田駅経由下田中学校行きというような路線延長を、また通学時間帯のダイヤを増便するなどの対応について調整させていただきたいと考えております。

<保護者(女性)>

学校名については、新しくなるのでしょうか。

<課長>

これも統合準備委員会の中で協議していくことになりますが、恐らく学校名については公募という形になるのではないかと想定しております。また、校章については、生徒にデザインを募集するのか、プロの方をお願いするのか、校歌についてもお願いする形になるのか等々、今後、統合準備委員会で検討させていただくということをご理解いただきたいと思います。

<保護者(女性)>

制服や体操服についてはどのような形になるのですか。

<課長>

詳細につきましては、今後、統合準備委員会の中で決定していくこととなります。あくまでも、教育委員会事務局の私案という形になりますが、例えば今の小学校3・4年生がそれぞれの4中学校に入学する際に新中学校の制服で在校生の2・3年生はこれまでの制服という形なのか、今の小学校2年生が新中学校の制服で、新中学校の2・3年生がこれまでの制服のままという形なのかという2つのパターンが考えられます。そういった部分につきましても統合準備委員会の中で、保護者の皆様からのご意見をいただきながら決定していきたいと考えております。私個人的には、新中学校の制服を早く決定し、新中学校開校時には全ての学年で新しい制服という形が良いのではないかと考えておりますが、やはり今の中学校という想いという部分もありますので、今後の検討事項ということをご理解いただければと思います。詳細については、統合準備委員会の中で協議させていただきたいと思います。また学校名や校歌、校章なども同じように決めていくこととなります。

いずれにしても、決定した事項につきましては、市ホームページ、広報、また先ほど説明をさせていただきますましたが、最低でも年1回は本日開催させていただいているような説明会で、その経過について報告させていただきたいと考えております。

<保護者(女性)>

通学の関係ですが、路線バスやスクールバスの乗り降りのスペースはどういった形を想定されているのでしょうか。

<課 長>

学校内については、現在の配置、外構等工事する必要があると思います。恐らく通学時間帯ですと、路線バスが2、3台、スクールバスも2台、最大で5台程度、バスが滞留する可能性もありますので、今後、基本計画の中で決まってくる内容になるのですが、例えば学校内にロータリーを作るなどの検討、また自転車通学の生徒も増えますので駐輪場も広くする必要もあります。そういった部分を今後、基本計画の中で検討させていただきたいと思います。またスクールバスの乗車位置については、こちらで調整することは可能ですので、皆様のご意見を伺いながら、安全な場所を選定させていただきたいと考えております。

<保護者(女性)>

校舎は建て替えると思いますが、グラウンドについてはどのようになるのですか。

<課 長>

校舎は改修する形になります。現在の校舎は30年程度経過しているので、今後、耐力度調査をさせていただきながら、改修工事を進めて参りたいと思います。またグラウンドにつきましては、野球部やサッカーなどの部活を復活させる想定から、広さの部分で問題になってくるとは思いますが、隣に敷根公園もございますので、そういった施設も上手く活用させていただくと同時に、グラウンドの一番奥にその他実習用地として、何も使用していない場所があり、そういった場所についても整備させていただき、活用するような形を検討していきたいと思います。ただ、工事期間中は仮設校舎を設置しなければならない状況となることから、その時には手狭になることとなりますのでご理解いただきますようお願いいたします。